

## 相談内容概況

山形いのちの電話では、午後1時から午後10時まで電話相談を受け付けています。2016年（1月～12月）の電話相談受付件数は、6,252件でした。2014年が5,713件でしたので、一昨年より500件以上多く相談に応じることができました。これは、相談員数が少しずつ増えていることと、掛け手に何とか応えていきたいと月2回以上担当に入る相談員の意識によるものと思われます。

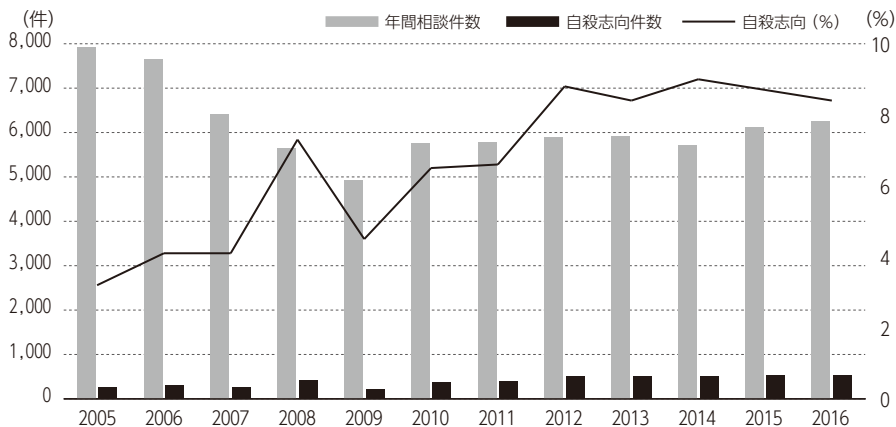
6,252件について男女別に見ていきますと、男性が3,229件、女性が3,023件とやや男性が多いのですが、40代までは男性から、50代以上は女性からの相談が多いのが実状です。年代別では、20代から50代までのいわゆる働き盛りの年代からの相談が多く、過去5年間の相談件数でも同じ傾向が見られます。

内容別では、例年、「精神」「人生」「家族」と多いのですが、昨年に比べると少し変化が見られます。相談件数は昨年より128件多いのですが、「精神」では1,290件から1,261件と少し減り、「人生」では1,092件から1,151件に、「家族」では858件から993件と増えているのです。このことについては、今後の推移を見守りながら分析していく必要があります。

自殺志向の相談電話は、全体の8.4%で525件、内容別で多いのが「精神」181件、「人生」141件、「家族」48件、「対人」43件でした。年代別では、いわゆる働き盛りの年代が8.8%から11.8%と高い傾向にあります。今後注視していかなければならないのは、70代以上の高齢者の方々でしょう。相談件数は少ないのですが、自殺志向は15.5%ととても高く、健康面の不安と孤独に苛まれながら生活していることが読み取れます。

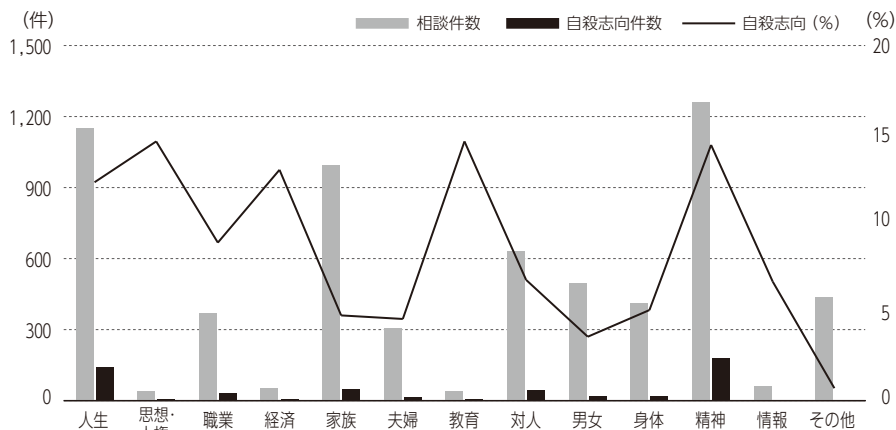
毎月10日の自殺予防フリーダイヤルでは、年間で300件、毎月平均25件の電話相談に応じました。通常の電話相談に比べ自殺志向は高くなり、27.0%でした。フリーダイヤルは厚生労働省の補助事業でもあり、より多くの方々が利用できるように適切な相談時間についても意識していく必要があります。

## ① 年間相談件数と自殺志向件数の推移



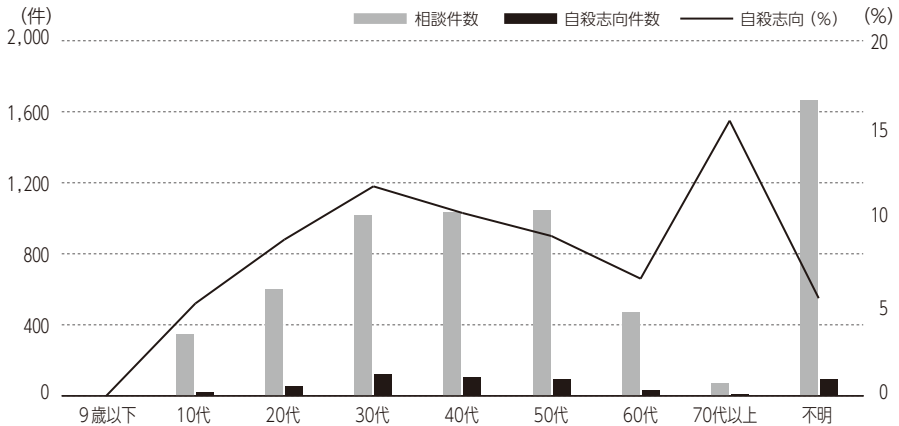
年度	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
年間相談件数	7,926	7,651	6,419	5,636	4,930	5,754	5,775	5,883	5,925	5,713	6,124	6,252
自殺志向件数	257	310	264	409	224	372	384	518	496	515	533	525
自殺志向 (%)	3.2	4.1	4.1	7.3	4.5	6.5	6.6	8.8	8.4	9.0	8.7	8.4

## ② 内容別相談件数と自殺志向件数



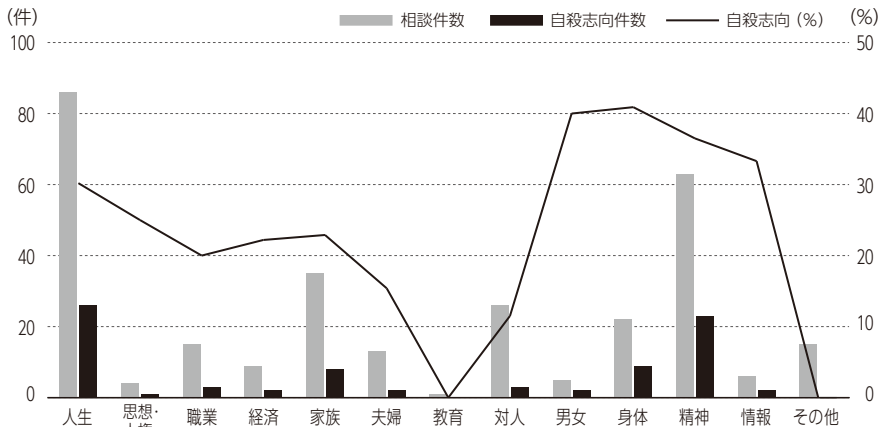
項目	人生	思想・人権	職業	経済	家族	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	総計
相談件数	1,151	41	369	54	993	305	41	631	498	412	1,261	60	436	6,252
自殺志向件数	141	6	33	7	48	14	6	43	18	21	181	4	3	525
自殺志向 (%)	12.3	14.6	8.9	13.0	4.8	4.6	14.6	6.8	3.6	5.1	14.4	6.7	0.7	8.4

### ③ 年代別相談件数と自殺志向件数



項目	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計
相談件数	0	349	600	1,017	1,032	1,047	470	71	1,666	6,252
自殺志向件数	0	18	53	120	106	94	31	11	92	525
自殺志向(%)	0.0	5.2	8.8	11.8	10.3	9.0	6.6	15.5	5.5	8.4

### ④ フリーダイヤル内容別相談件数と自殺志向件数



項目	人生	思想・人権	職業	経済	家族	夫婦	教育	対人	男女	身体	精神	情報	その他	総計
相談件数	86	4	15	9	35	13	1	26	5	22	63	6	15	300
自殺志向件数	26	1	3	2	8	2	0	3	2	9	23	2	0	81
自殺志向(%)	30.2	25.0	20.0	22.2	22.9	15.4	0.0	11.5	40.0	40.9	36.5	33.3	0.0	27.0